都市農村交流事業提案



CLUB★ECOMONO(仮) 発起人 田上佳子

§1 CLUB★ECOMONO とは ...

三重県菰野町内の多様な生きものを

地域の声を基に各分野の専門家を交え

知り 守り 育ててゆく『まちづくり活動クラブ』





§ 2 背景

菰野町の生きものをとりまく ギャップ

地域のために喜んで 行動したいが どうしたらよいのか わからない 生きものの採集観察は楽しい

生きものを守りたいが 資金とマンパワーが 足りない

近所の田んぼには どんな生きものが いるのだろう 地域住民

つながる機会がない

専門家(地域外

身近な生きものに ついて もっと知って もらいたい

近所にある自然は 当たり前にあると 思っているけど??

専門家のしていることは難しい

まちの自然の希少さに 気づいてほしい \

§3 価値

地域のために喜んで 行動したいが どうしたらよいのか わからない みんなが喜ぶ地域をみんなでっくっていく ひとつの声は みんなの笑顔へ

生きものを守りたいが マンパワーが 足りない

地域住民

CLUB★**ECOMONO**

誰でも簡単に参加できる機会の提供本当は誰でもできる 楽しい活動 専門家(地域外)

身近な生きものに ついて もっと知って もらいたい

近所にある自然は 当たり前にあると 思っているけど??

近所の田んぼには

どんな生きものが

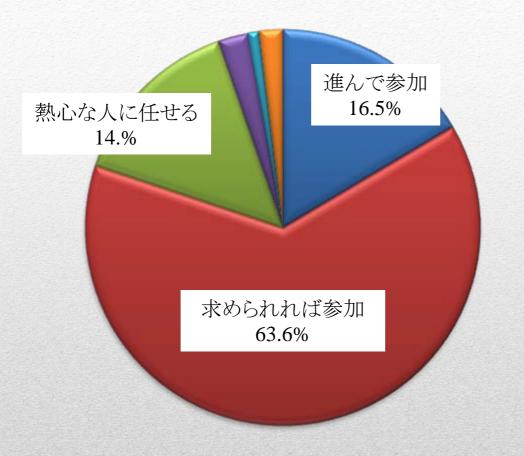
いるのだろう

専門家の話は難しい

まちの自然の 希少さに 気づいてほしい

生きものの採集観察は楽しい

§ 4 第1顧客



まちづくりへの参加に関心のある 800人/1000の菰野町民 (アンケートより)

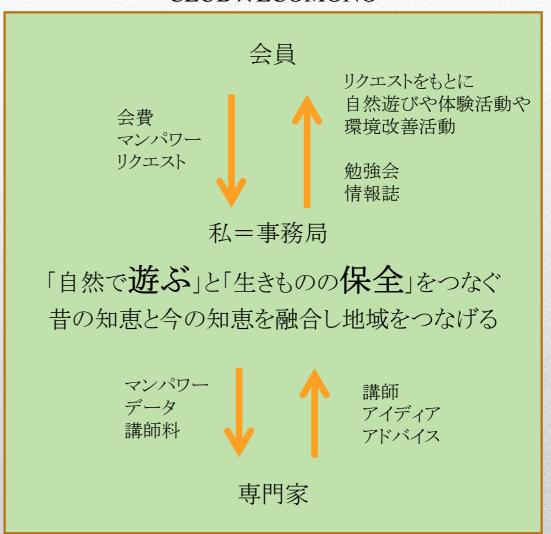
アプローチは町内全戸配布の「広報こもの」で

数値は1004 通中

菰野町都市マスタープラン策定に係る町民アンケート 平成19年実施 より

CLUB★**ECOMONO**

適度な人間活動 による 環境維持



CLUB★**ECOMONO**

地域

20歳を過ぎて、初めて川に入り、 多様な淡水魚の存在、絶滅危惧 状況を知った.

それから,希少淡水魚の調査, 研究を基に淡水魚の保全活動を 行っている.

厳しさ、楽しさ、身近な生きものに 気づかない気持ち、人の協力の 必要さを知っているからこそ、 コーディネートできる. 会員

リクエストをもとに 自然遊びや体験活動や 環境改善活動

勉強会 情報誌

私=事務局

ぶ」と「生きものの保全」をつなぐ 今の知恵を融合し地域をつなげる

パワートタ

講師 アイディア アドバイス

専門家

資源

§6 パートナー・支援者

専門家・・・ 自然遊び $+\alpha$ (学び, 環境保全への貢献など)を提供するのに 欠かせないパートナー

例:全国タナゴ研究者ネット,日本野鳥の会三重県支部,県立博物館, 三重大学,名古屋大学などの各研究員・調査員・教授

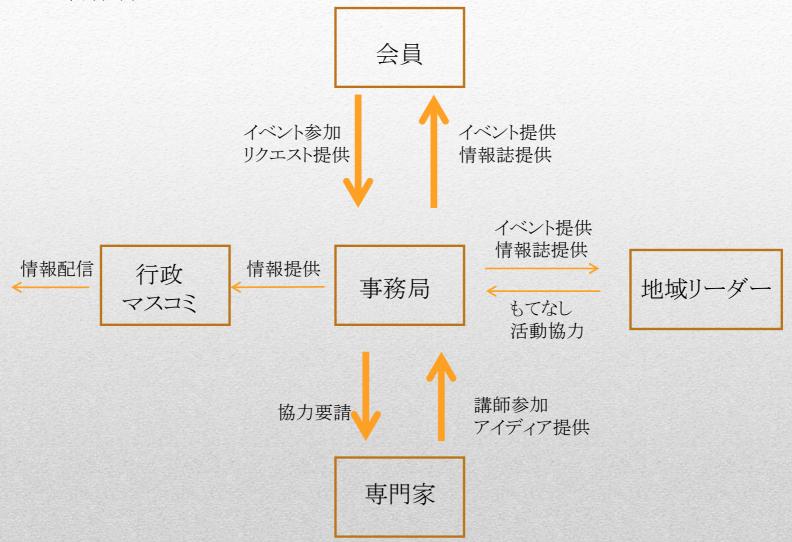
行政・・・ 活動情報を配信する,活動の協力を養成するときのきっかけづく りをしてもらうなど,住民とのつながりをもつのに欠かせないパー トナー

例: 菰野町社会教育課, 教育委員会, 観光産業課, 企画情報課, 総務課 県農山漁村室 など

地域のリーダーさんたち・・・

今まで、言葉では表しがたい、ちょっとした嬉しい差し入れ、昔 話など、沢山のもてなしを受けてきた。こういう事も含めて参加者 に感じてもらいたいので、欠かせないパートナー

§ 7 運営体制



§8 目標·計画

運営費は主に会費 正会員 3,000円/年 家族会員 10,000円/年

会員以外当日参加 300円

1年目 正会員数 500人 家族会員100件

週1回土日のイベント+CLUB★ECOMONO通信の配信

2年目 正会員数 1000人 家族会員200件

上記+夏休み特別企画

正会員数 1500人 家族会員300件 3年目 上記+年1回のシンポジウム(交流会)

§9 収支計画

はじめの資金はどうするのか.. 助成金や基金も申請予定

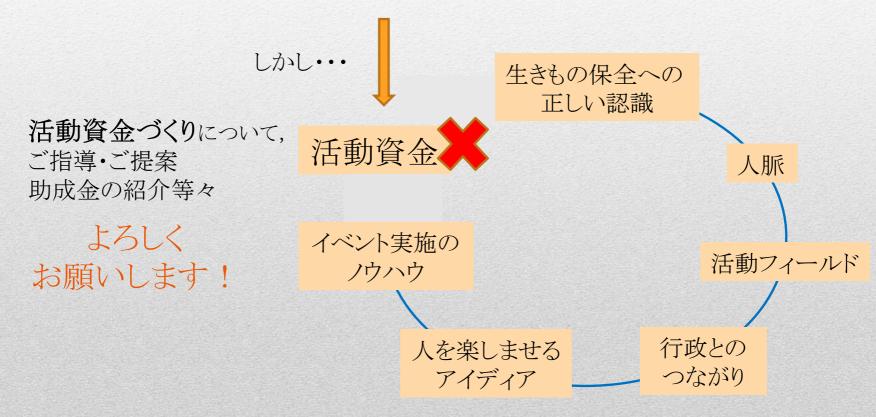
	1年目	2年目	3年目	備考
正会員会費	300,000	3,000,000	4,500,000	1回30人の参加で年1440人の参加者
家族会員会費	1,000,000	2,000,000	3,000,000	
当日参加	216,000	144,000	144,000	
収入計	1,516,000	5,144,000	7,644,000	
講師料	240,000	240,000	240,000	1イベント5000円
保険料	230,400	230,400	230,400	1回160円
通信発行	400,000	800,000	1,200,000	1部100円
イベント運営	480,000	540,000	540,000	1イベント10000円, 夏休み企画60000円
シンポジウム運営	0	0	800,000	
人件費	0	3,264,000	3,264,000	時給850円 8時間 月20日勤務 2人
イベントアルバイト	163,200	68,000	272,000	時給850円 4時間
支出計	1,513,600	5,142,400	6,546,400	
収支	2,400	1,600	1,097,600	

正会員 3,000円/年 家族会員 10,000円/年 会員以外当日参加 300円

§10 最後に

生物多様性条約COP10 の公式エクスカーションの会場となった菰野町

世界が注目する今、菰野町から全国へ、あたらしいまちづくり活動のご提案



ご静聴ありがとうございました.